

委員各位

一般社団法人日本鉄鋼連盟
標準化センター事務局
鋼材規格三者委員会
委員長 榎 学

2024 年度 第 1 回 鋼材規格三者委員会 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、首記の件につきまして下記の通り開催致しますので、ご多忙中恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

今回は、対面会議と Web 会議 (Microsoft Teams 使用) を併せて実施致します。

敬 具

記

1. 日 時： 2024 年 7 月 24 日 (水) 14:30~17:00
2. 場 所： 対面会議：鉄鋼会館 7 階 701 号室
Web 会議：Microsoft Teams

3. 議 題：

(1) 報告事項

- ① 2024 年度 第 1 回鋼材規格三者委員会名簿 (資料 1-1)
- ② 2023 年度 第 3 回議事録 (資料 1-2)
- ③ 2023 年度事業報告及び 2024 年度事業計画 (資料 1-3)

(2) JIS 制改廃審議

<改正>

- ① JIS G 3502 ピアノ線材 (資料 2)
- ② JIS G 3504 橋りょう (梁) 用線材 (資料 3)
- ③ JIS G 3192 熱間圧延形鋼の形状、寸法、質量及びその許容差 (資料 4)
- ④ JIS G 3194 熱間圧延平鋼の形状、寸法、質量及びその許容差 (資料 5)
- ⑤ JIS G 3118 中・常温圧力容器用炭素鋼鋼板 (資料 6)
- ⑥ JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯 (資料 7)
- ⑦ JIS A 5525 鋼管ぐい (資料 8)
- ⑧ JIS A 5530 鋼管矢板 (資料 9)
- ⑨ JIS G 3474 鉄塔用高張力鋼管 (資料 10)
- ⑩ JIS G 3475 建築構造用炭素鋼鋼管 (資料 11)
- ⑪ JIS Z 2251-1 ヌープ硬さ試験—第 1 部：試験方法 (資料 12)

<制定>

- ⑫ JIS G 3195 線材の形状、寸法、質量及びその許容差 (資料 13)
- ⑬ JIS G 1214-1 鉄及び鋼—りん定量方法—第 1 部：モリブドリン酸青吸光光度法 (資料 14)
- ⑭ JIS G 1214-2 鉄及び鋼—りん定量方法—第 2 部：モリブドリン酸抽出分離吸光光度法 (資料 15)

(次頁へ)

- ⑮ JIS G 1218-1 鉄及び鋼－モリブデン定量方法－第1部：ベンゾイン- α -オキシム
沈殿分離酸化モリブデン（VI）重量法 (資料 16)
- ⑯ JIS G 1218-2 鉄及び鋼－モリブデン定量方法－第2部：チオシアン酸塩吸光光度法
(資料 17)

<廃止>

- ⑰ JIS G 1214 鉄及び鋼－りん定量方法 (資料 18)
- ⑱ JIS G 1218 鉄及び鋼－モリブデン定量方法 (資料 19)

(3) その他

- * 資料は、PDFファイルを委員会支援システムに掲載させていただきます。
- * コメントにつきましては、コメント用テンプレートに記載のうえ、**7月1日（月）**までに **std1@jisf.or.jp**にご返送いただけますと幸いです。
- * 委員会ご出欠につきましては、委員会システムにて、**7月1日（月）**までにご連絡ください。
ご出席の場合は、対面参加か Web 参加かをご判断頂き、お知らせ願います。
Web 参加の方には、後日、**Teams** の案内メールを送らせていただきます。

本件に関するお問い合わせは、標準化センター事務局 松本・神戸までお願い致します。
(TEL 03-3669-4826 / FAX 03-3669-0226 / std1@jisf.or.jp)

以上

日本鉄鋼連盟主催の会合では、年間を通じ、ビジネス軽装での参加にご協力ください。
[夏季期間（5月～10月）：ノーネクタイ・ノージャケット、夏季期間以外の期間：ノーネクタイ]

標準化センターの会議開催・進行にあたってのコンプライアンスに関する注意事項

標準化センターの会合では、「一般社団法人 日本鉄鋼連盟 競争法コンプライアンス規定（平成24年4月1日施行開始）」に基づいて、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触しないことを前提とし、競争法上の疑義を招く進行や発言がないよう、出席者が十分注意するものとする。